

第7次半田市総合計画に沿った 令和4年度当初予算の主な取り組み

第1章 学びあい育ちあう 自分らしさと夢を育むまち

「(仮称)幸せになるための教育を考える会議」を設置します 26万円

子どもたちが、自分の幸せとは何かを、自ら考える力を身につけることができるようにするために、市民や有識者等で構成する「(仮称)幸せになるための教育を考える会議」を設置します。

ICT教育を推進します 128万円

半田市にふさわしい教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)について調査研究する「(仮称)半田市教育DX検討会議」を設置します。

医療的ケア児に切れ目のない支援体制を整備します 1,098万円

医療的ケア児が学校生活を安心して送ることができるよう、半田中学校、さくら小学校を拠点校として、看護師、介助員を配置し、拠点校以外の学校は、適時巡回することで保護者負担の軽減を図ります。

亀崎小学校・乙川中学校を改築します 29億6,603万円

乙川中学校の校舎等を建替え、令和4年度3学期に供用開始します。亀崎小学校は、改築の基本設計に着手します。
(右図は乙川中学校完成図)



事業者による新花園保育園の建設工事を実施します 3億6,079万円

令和5年4月の開園に向け、民間事業者が新花園保育園の建設工事を実施します。公から民へ運営を引継ぎ、多様化する保育ニーズ(低年齢児保育、延長保育、休日保育等)への対応、質の高い保育の提供を図ります。



ファミリーサポートの利用促進を図ります 402万円



子育ての手助けが必要な方(依頼会員)と子育ての手伝いをしたい方(援助会員)をつなぎ、地域で子育てを助け合うファミリーサポート事業の利用促進を図るため、令和4年度は、2時間のお試し無料券を配布します。